

## 医療機関の幸せなサプリメント活用法

(株) ヘルシーパス 代表取締役社長  
田村 忠司 (タムラ タダシ)

座長：稗田 圭一郎 (医) 五常会 鶴巻メンタルクリニック 院長

### 略歴

- 1988年 東京大学工学部産業機械工学科卒業  
同年、株式会社リクルートに入社。通信事業を中心に経営戦略、営業、新規事業立案、マーケティング戦略立案に従事。
- 1998年 日研フード株式会社に入社。取締役経営企画室長、サプリメントの製造子会社の代表取締役社長として活動。
- 2006年 「医療従事者が自信を持って使えるサプリメントを提供して欲しい」との、医師、薬剤師からの要請に応じて、医療機関専用サプリメントの専門メーカー、株式会社ヘルシーパスを設立。代表取締役社長に就任。



### 著書

- サプリメントの正体 (東洋経済新報社・知的生き方文庫)  
これを食べればサプリはいらない (東洋経済新報社)  
健康長寿の栄養学ハンドブック (日本アンチエイジング歯科学会編：草隆社)  
自由診療・サプリメント導入実践マニュアル (共著：日本法令)  
【新版】サプリメントの正体 (東洋経済新報社)

株式会社ヘルシーパス ウェブサイト <https://www.healthy-pass.co.jp/>

概ね一兆円とされるサプリメントや健康食品の市場規模。多くの方がそれぞれの目的でサプリメントを購入しています。

とはいえ、診療にサプリメントが活用されると聞くと、不思議に感じる方も多と思います。実は現代の日本には栄養状態が悪いことが原因で不調に悩んでいる人が多く、そうした人にとっては栄養状態の改善が最も効果的に健康を取り戻すアプローチです。日本人の栄養状態が良くないことは、厚生労働省の「日本人の食事摂取基準」と「国民健康・栄養調査」を見ると明らかです。食生活の改善は個人の努力ではなかなか難しく、「良い食事を摂ってくださいね」というアドバイスを実行できる患者さんは極めて少数です。

サプリメントはカプセルや錠剤の形に必要な栄養素をまとめたものですから、食事に併せて飲むことで効率的に栄養状態を改善でき、医療機関にとっては便利な診療のツールになるのです。

今回の講演では、患者さんとの信頼関係を向上しながら、医療機関が上手にサプリメントを上手に活用するためのポイントをお伝えします。

併せて、玉石混交のサプリメント市場から信頼して使えるサプリメントを上手に見分けるための目利きの方法にも触れたいと思います。